



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



国立大学法人
室蘭工業大学
MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

「共同研究型インターンシップ」で北海道大学・室蘭工業大学の大学院生と協働してみませんか？

DXの道内展開・デジタル人材の育成によるSociety5.0の推進のために



DXに関する基礎的知識を有するさまざまな専門分野の大学院生と、道内企業を「共同研究型インターンシップ」を通してつなぐプロジェクトをスタートさせます。

「共同研究型インターンシップ」とは通常の就職を前提としたインターンシップとは異なります。各企業と大学間で共同研究契約を締結することから秘密保持契約が可能で、単なるシミュレーションではなく、実際のデータを用いた本格的な課題解決が可能となります。

※大学院生の派遣にかかる旅費、滞在費等は大学側が負担します。





共同研究型インターンシップのメリット

- これまでなかなか手を出しにくかったDXを利用した問題抽出と解決について、大学との共同研究として、本格事業ではなく「お試し」感覚で検討できます。
- 自社の人材に加えて、大学の高度人材を活用することによる問題解決が期待できます。
- 道内の高度人材育成の拠点である大学と大学院生を通じた連携が強化され、共同研究を通じてDX人材の育成に繋がります。
- 大学とのDXに関する共同研究の成果の対外的な公表により、自社ブランドの向上が期待できます。(研究成果の公表に関しては企業の希望に沿って実施)

派遣される大学院生

DXやITの専門家ではないものの、大学院における研究指導により、ジェネリックスキル(特定の専門分野に関係なく、汎用性のある能力)としての問題抽出及びその解決能力に優れた人材であり、各企業に派遣される前にDXアドバイザーにより必要なデータ解析手法の知識と技法を習得するとともに、派遣中も常にDXアドバイザーと緊密な連絡を取ってその問題解決を進めます。



詳細な説明をご希望の場合には、課題解決DXコンソーシアム窓口
メール：psdxc@academic.hokudai.ac.jp までお問い合わせください。